



# かわらばんひとくら

Vol 27

令和4年4月12日 (2022年)

水がささえる豊かな社会  
独立行政法人  
一庫ダム管理機構

のドム  
カナルダム  
オリジナル  
とプライベート  
公道とブルー  
カ (春バージョン)  
を配布中!

## 新所長のご挨拶



一庫ダム管理所長  
さかもと けいいちろう  
阪元 恵一郎

この度、4月1日付の人事異動にて一庫ダム管理所長に着任致しました阪元恵一郎と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。

轡越ながら、簡単に自己紹介を致します。異動前の勤務事務所は、栃木県鹿沼市に所在する思川開発建設所で、ダム・導水路の建設工事が最盛期の現場でした。私の職種は土木ですが、中でも少し特殊な「地質職」でして、これまでの実務経験は地質調査や地盤の評価が主でしたので、ダム管理には不慣れな部分が多いというのが正直なところです。従いまして、一日も早く

一庫ダムの管理や周辺地域に関する知識を習得し、皆様のご期待に添えるよう努力して参る所存です。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)につきましては、ご存じのとおり第6波のピークは過ぎたものの、依然、終息が見えない状況です。一庫ダムの関係組織の皆様や周辺地域の皆様におかれましても、生活への多大なる影響とともに大変な苦難に直面されている方々もおられること存じます。心よりお見舞い申し上げます。

管理所では、事業継続に万全を期すために、職員等への感染防止を徹底しています。そのため、管理所に勤務する者以外の立ち入り禁止、施設の一般見学中止などの取り組みを継続しており、皆様方にはいろいろご不便をおかけしてまいりますこと、改めてお詫びするとともに、このような取り組みに対しまして、引き続きご理解くださるようお願い申し上げます。



一庫ダム管理所職員一同

現在の一庫ダム貯水率は30%弱の状況であり、二年連続の渇水で、皆様にはご心配をおかけしております。引き続き、きめ細やかな放流量操作など、可能な限り効率的なダム運用を心がけて参りますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

さて、今年度、独立行政法人水資源機構は、その前身である水資源開発公団の発足から60周年、また、来年度は一庫ダム

管理開始から40周年を迎えます。私もはこれらを記念した様々な取り組みを予定しており、内容によりましては、皆様方のお力添えを仰ぐものもあるかと思ひますので、その節はご理解、ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願ひ致します。

末尾になりましたが、今後、暑さが増す時期となつてまいりますので、どうぞ一層のご自愛のほど、お祈り申し上げます。

### 職員の変動(転入)



杉田 泰俊  
管理班  
防災・貯水池  
維持管理担当

4月1日付で赴任いたしました管理班の杉田と申します。8年ぶりのダム管理となりますが、防災・維持管理を的確に行い、地域の皆様方に安心・安全なダムとして認識されるよう精進していきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

## 今月の一庫ダム



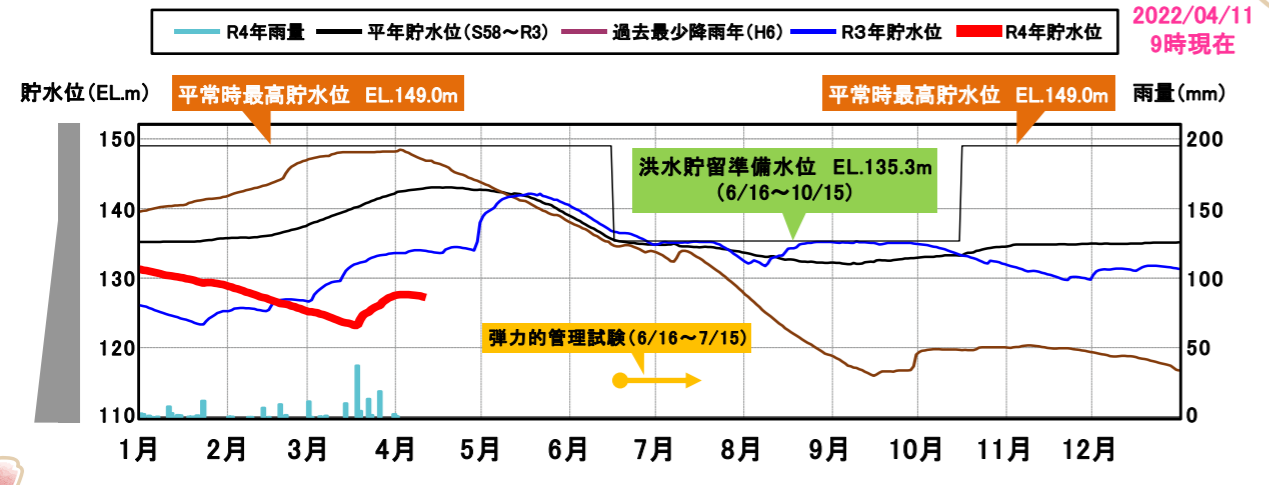
### ●雨量、貯水池状況、流況

3月の月雨量(ダム流域平均雨量)は100.3mmで、平年106.6mmに対し約94%の雨量でした。

一庫ダムの下流河川の状況は、利水基準地点虫生(むしゅう)へ15日間約110万<sup>3</sup>mを補給しました。

4月12日現在、貯水率は約28.7%です。(2月17日から取水制限実施中)

### 一庫ダムの主な年間貯水位曲線と令和4年の日雨量



### 貯水池の状況 (R4.04.01撮影)

貯水位  
EL. 127.59m



### 利水基準点 (虫生地点) の位置



ツイッターでも情報やお知らせをいち早く発信しています!

@jwa\_hitokura

一庫ダム管理所ではエドヒガンを追加植樹するために、「エドヒガン咲かそう会」の皆様にご指導いただき、秋ごろから植樹場所の選定、整備、植樹するための穴掘りやシカ除けネットの設置などの準備を進めてきました。こうした準備が整い、2月24日と3月2日にダムサイト右岸側管理所周辺に1箇所エドヒガン約40本の追加植樹を行うことができました。

エドヒガン咲かそう会は、令和3年に設立されたボランティア団体です。会長の渡部さん、幹事の辻さんは「これからも手入れをし、一庫ダム周辺をエドヒガンの名所にしたい」と話されていました。一庫ダム職員に対しましては「いつも協力してもらい助かっている」とのお言葉をいただきました。一庫ダムではこれからも咲かそう会の皆様にご指導いただきながら、エドヒガンの保全活動を行ってまいります。



エドヒガン植樹プロジェクト  
植樹後初の開花宣言！



咲かそう会の皆様と記念撮影

寄付金事業により令和2年2月に植樹したエドヒガンのうち3本が開花しました。開花したのは、無数の枝のほんの一部ですが、毎週行ってきた活動の成果を感じ、胸が熱くなりました。



まだか細い枝先に小さな花が つきました。

今回の植樹場所



News



中継中!

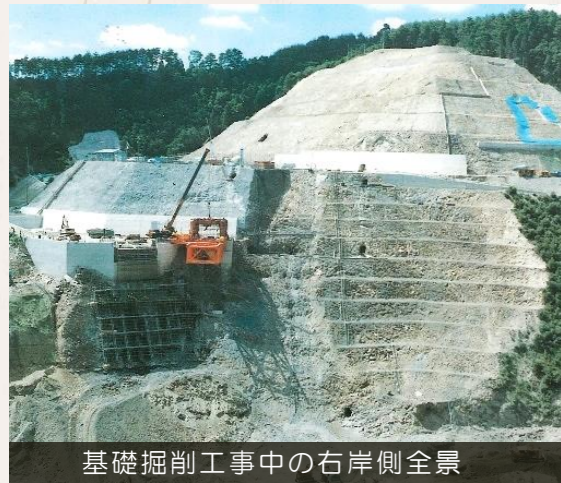
J:COM「LIVEニュース」で紹介されました!

3月17日(木) 11時からJ:COM「LIVEニュース」に当管理所中原所長(当時)が生出演しました。今回の目玉は日本ダムアワード2021低水管理賞受賞についてでしたが、地域の皆様をご覧になられている絶好の機会でしたので、一庫ダムの地域における役割、きめ細やかな低水管理、職員自ら作成等しているYouTube 広報、ダム内や水力発電設備の紹介など、生放送でたっぷりと紹介させていただきます。一庫ダムをPRすることができました。

一庫ダムの今昔物語  
環境編①

里山環境との共生をめざして

一庫ダムでは里山環境を創造する活動を行っています。左の写真は建設当時の基礎掘削工事の中の右岸側全景で、掘削は1979年(昭和54年)1月に完了しました。この右岸側において平成15年から、クヌギ(台場クヌギ)の定期的な伐採、エドヒガンの追加植樹を行ってきました。現在ではダム右岸の斜面上部に自生するエドヒガン(6個体)を含む斜面地全域が「一庫字唐松エドヒガン群落」として令和3年4月22日に川西市天然記念物に指定されています。



基礎掘削工事中の右岸側全景



現在の右岸側全景 2022.04.04撮影



2022年4月「一庫字唐松エドヒガン群落」

昭和54年のできごと

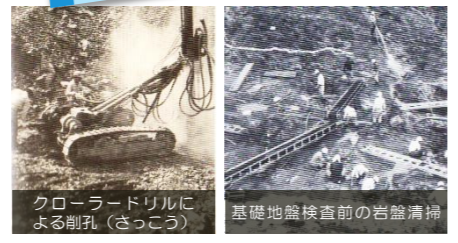
世界

- 米・中国交回復(1月)
- 英サッカー首相就任(5月)
- 先達国初の女性首相
- WHOが天然痘根絶を宣言(10月)

日本

- 第2次石油ショックが発生。(1月)
- 国立大学共通一次試験開始(1月)
- 江川卓阪神入団。即日巨人小林繁とトレード(1月)
- 千葉県で飼育されていたトラ3頭脱走。27日間に及ぶトラ狩り。(8月)
- 国鉄のリニアモーターカー宮崎実験センターで時速504kmを達成。(12月)
- インバーダーゲームの流行

建設当時の様子



クローラードリルによる削孔(さっこう)

基礎地盤検査前の岩盤清掃

独立行政法人 水資源機構  
**一庫ダム管理所**  
〒666-0153  
兵庫県川西市一庫字唐松4番地の1  
TEL:072-794-6671  
FAX:072-794-0590  
一庫ダムHP

越えることができました。令和2年4月からの2年間、大変お世話になりました。2年連続の渇水対応や異常降雨に備えた事前放流ルールの制定等、関係機関や地域の皆様のご協力のもと乗り越えることができました。4月から関西・吉野川支社淀川本部の勤務となり、引き続き関西のダム管理に関わって参りますのでよろしくお願いいたします。

川上 貴宏 (管理班 防災・貯水池維持管理担当) 転出中



職員の異動

中原 忠義 (一庫ダム管理所長) 転出中



コロナ禍の混乱が深刻化した令和2年4月より2年間勤務させていただきました。ここ北摂地域の素晴らしい自然や歴史文化に触れ、多くの皆様方と知り合い親しくさせていただくなかで、この地域への愛着が深まりました。皆様、大変世話になりました。そして、地域の安全で安心な暮らしを支える一庫ダムの役割とともに、地域資産として親しみをもっていたきたいという思いで様々な独自の取り組みを展開し、この2年間で地域の皆様方だけでなく全国から注目いただけるダムになってきたように思っております。今後引き続き、一庫ダムへのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本当に有難うございました。



ありがとうございました!